

みなさんのイメージする

**図書館**って、

どんなところですか？

学校図書館でできることは、  
「読書」や「自習」



だけでは、ありません！！

例えば、DVDを見たり、CDを聴いたりすることができます。

カウンターの隣の小部屋がマルチメディアルームとなっていて、生徒のみなさんが昼休みや放課後に使うことができるパソコンや視聴覚機材があります。

DVDのディスクはケースには入っていないので、視聴したい人は図書館職員に声をかけてください。

## DVD視聴ブース 2つあります (3人まで同時視聴可能)





パソコンはワードやエクセルといった文書作成のほか、インターネットにつながりますので、どこかのホームページを検索したり、検定試験の模擬問題をやったり、ワークショップに使うイラストを印刷したりといったことに使ってもらえます。

## パソコン（デスクトップ） 2機

- ・ 音声の出るファイルは利用できません。
- ・ 印刷をしたい時は、図書館職員に声をかけてください。



# マルチメディアルームは、飲食OK！

閲覧室は飲食禁止ですが、マルチメディアルームでは、お昼休みや放課後にごはんを食べたり飲物を持ち込むことができます。

## 【おねがい】

食堂ではありません。  
とくに昼休みの食事後は図書館に移動して、本を読んだり、友達と話をしたり、勉強したり、ぜひ図書館全体を有意義に活用してください。



# 快適な図書館は “みんなのおもいやり”で築かれています。



学校図書館は、全校生徒と教職員のみんなで使う場所です。

でも、実際、全員が同時に利用するには、通路も狭いし、座席数も足りません。

図書館に来たとき、パッと見て今日は場所がなさそうと思ったら、帰ってしまう人もいます。

ほんとはスペースがあっても、かばんやコートなど、図書館のなかで必要になるわけでないものが持ち込まれていると、それだけで場所が狭い印象がしてしまうのです。

だれもが気楽にここに入ってこられるよう、その時必要でない荷物は入口の荷物置き場に置いておく。これを習慣にしましょう。

## 後から来る利用者が入室しやすいように かばんや不要な手荷物は入口に置いておきましょう。

本を図書館から持ち出すときは、  
必ず貸出手続きをしましょう。

|      |        |
|------|--------|
| 貸出冊数 | 何冊でもOK |
| 貸出期間 | 通常1週間  |

- \* 他の図書館の本は、貸出期間が異なります。
- \* 1週間を超える貸出は、1人2冊迄とします。



# 借りた本は、 指定された期日までに返却しましょう。

- ・長期休業中の貸出期間は、そのつどに案内します。
- ・他の公共図書館等から取り寄せた本の貸出期間は、それぞれの本の貸出先図書館が指定する期間になります。

借りた本の返却は、直後に本を借りたい場合でなければ、1-2棟間2階渡り廊下にある返却ポストに投函するだけでOKです。

すぐに別の本を借りたい人は、開館中の学校図書館まで持参してください。



# 図書館の本は、日本十進分類法（NDC）に基づき、 本棚に並んでいます。

## 0 総記

図書館、読書など本に関する資料が多いな。  
百科事典もあるから、何かを調べるときは  
便利だぞ。



## 1 哲学

心理、占い、神話、宗教など  
人の心や考え方に関する本が  
ありますよ。



## 2 歴史

日本の歴史、世界の歴史、伝記、地理、  
旅行ガイドなんかがあるぞ！  
世界の出来事や偉人の人生など  
おもしろい本がいっぱいだ！



## 3 社会

法律、仕事、文化、伝説、行事などだな。  
意外にも妖精や妖怪といったファンタ  
ジックな本もあるんだ。



## 4 自然

数学、理科、動物、植物、宇宙とかかな～。  
虫とか魚とか調べたかったら図鑑も  
ここにあるよ～。



## 5 技術

乗り物、機械、裁縫、料理など生活や暮らしに  
関する本が多いわね。お菓子が好きな子も、  
乗り物が好きな子も大歓迎！



## 6 産業

農業、園芸、飼育、交通などに関する  
本がある。野菜や花を育てたい奴、  
ペットを飼いたい奴はぜひ来てくれ！



## 7 芸術

工作に～、音楽に～、映画に～、漫画に～、  
スポーツに～、将棋に～…ああん、もう  
いっぱいあり過ぎて言いきれない～！  
とにかく作ったり動いたり遊んだり楽しい本がいっぱい☆



## 8 言語

…言葉、日本語、外国語、辞典、  
あいさつ、手紙とか…。  
言葉を勉強するときは…来てみて。



## 9 文学

物語、詩、短歌、俳句とかかな！  
おもしろいお話いっぱいあるよ～！  
友達になれる本をたくさん見つけてくれると嬉しいな♪



日本十進分類法（NDC）は、日本  
全国の図書館で広く使われている  
図書分類法です。

分類記号に「0」から「9」の数字  
のみを使って、本の内容を大まかな  
分類から細かい分類へと順次10  
ずつの項目に細分していきます。

この結果、近い数字に似たような  
内容の本が集まることになるので、  
本棚を直接見て本を探すと、イン  
ターネット等のキーワード検索では  
見落としてしまう本にも出会うこと  
ができます。

# やってみよう！ NDCビンゴ

分類番号については、無理に丸暗記しなくても、実際に本棚をみて、本を探したり読んだりしていれば、しぜんと覚えて、図書館を使えるようになります。

本を探す時、読む時、その本の分類番号を、ちょっぴり意識してみましょう。

分類番号は、図書館の本の背表紙のラベルの1段目に、おもに3桁の数字で記しています。



くみこう図書館では、この分類番号を楽しく学べるゲーム「NDCビンゴ」を用意しています。

学校図書館から本を借りるとき、借りた本の分類番号のあたりの数字と同じ数字にひとつ、スタンプを押します。1列たまるごとに、すてきなプレゼントがあります。この機会に、いろんなジャンルの本を、読んでみてください。(ビンゴカードは各学期ごとに更新されます。)

# ウォーリーをさがせ！ in Library



このほかにも、学校図書館には、  
お楽しみ企画がいろいろあります。

もし、開いた本のページや間に挟まっている  
ウォーリーという絵本のキャラクターを見つけたら、  
本を借りる時にちょっとしたプレゼントが出ます。

カウンターに、借りたい本と一緒に、ウォーリー  
を連れてきてください。

景品は数十種類はあるので、選ぶ時間に余裕  
のある時に申し出ましょう。



## ほかの利用者の迷惑にならない範囲でおしゃべりOK



県立長野図書館提供「おしゃべりを禁止することを禁止する」マーク。



いろいろな人といろいろな話をする事で、自分ひとりでは思いつかないことを考えたり、知ることもできます。「知の空間」は社交性を育む場でもあります。

学校図書館には、皆さんの知恵やコミュニケーションを育むアイテムがいろいろあります。

ゲームは、図書館所蔵のもののみ使用できます。私物のゲーム類の持ち込み利用はできません。



# アイデアを形にする メイカーズ・ラボ



文房具・紙類・テープ・工作道具  
図書館内で自由にご利用ください。



苦手な会話も、  
手を動かしながら  
なら弾んだり。



著名人の似顔絵を  
即興で描いてみたり。

# “考える”ことを、楽しもう。

海砂から微小貝を  
見つけて観察！



アイロンビーズで  
「漢字絵」を考案



百科事典で  
調べてみよう！



ココロの声を  
表現しよう

